

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	1182	(H.26)No.	1182
-----------	------	-----------	------

事務事業名	エコツーリズム推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	観光交流室	松本 孝寿	

会計区分	事業コード	363525
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 商工費	観光振興対策費	
項 商工費	(小事業名)	
目 観光費	エコツーリズム推進事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施 策	2	観光
	小 施 策	1	魅力ある観光地づくり
重点施策コード	2-5.実践型地域雇用創造事業推進(なばり観光戦略の推進)		

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
全体構想を策定することにより、エコツーリズム推進法に基づき、特定自然観光資源を指定し、それを活かした効果的・戦略的な取り組みを図ることができる。
事業内容
産業振興ビジョンに掲げるエコツーリズムの推進を図るため、エコツーリズム推進法による全体構想に沿ったエコツアーについて検討し、自然観光資源を活かした地域観光の活性化を図る。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名張市エコツーリズム推進協議会の開催(1回)</li> <li>・関係省庁による全体構想認定(H26.7月開催)</li> <li>・実践に向けた取組の検討</li> <li>・学習会・講習会の開催(2回)</li> </ul>	※H27年度よりNo.1262観光戦略推進事業に統合			

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	57千円	0千円			
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他( )					
一般財源	(0) 57	0	0	0	0
人工数					
職員	0.25人				
臨時職員等	0.05人				
②概算人件費	(0千円) 1,960千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 2,017千円	0千円	0千円	0千円	0千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成26年7月に関係省庁の認定を受けた。また、三重県の支援を受け、エコツーリズムに係る研修(講演及び視察研修)を実施した。	先進的に取組を進めている赤目四十八滝溪谷に加え、平成27年度には香落溪及び青蓮寺湖周辺エリアにおけるエコツアーの整備に努める。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	滞在型・体験型観光メニューを開発し、多様な観光資源の連携を強化するため、観光関係者のほか学識経験者や異業種関係者、行政機関とエコツーリズムの持続可能な仕組みづくりについて協議した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	地域づくり組織の代表者が推進協議会委員として協議に参画しており、地域ビジョンや地域別計画とも連動した計画作りを目指している。また、平成25年度から市民公募委員を2名加えて連携強化を図った。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
※H27年度よりNo.1262名張市観光戦略に統合。	名張市観光戦略 名張市エコツーリズム全体構想